

黒川紀章建築都市設計事務所、 「第18回キッズデザイン賞」優秀賞（経済産業大臣賞）を受賞

ID&E ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表執行役社長：新屋浩明）傘下の株式会社黒川紀章建築都市設計事務所（本社：東京都千代田区、代表取締役：下條哲成、以下「黒川紀章建築都市設計事務所」）は、福井県立恐竜博物館および株式会社丹青社（以下「丹青社」）と共同で、福井県立恐竜博物館新館「化石研究体験」で特定非営利活動法人キッズデザイン協議会が主催する第18回キッズデザイン賞の優秀賞（経済産業大臣賞）を受賞しました。黒川紀章建築都市設計事務所がキッズデザイン賞を受賞するのは、今回が初めてとなります。

【第18回キッズデザイン賞 優秀賞 福井県立恐竜博物館新館「化石研究体験」】



撮影：（株）ナカサンドパートナーズ 河野政人

キッズデザイン賞は、「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品・サービス・空間・活動・研究の中から優れた作品を選び、広く社会に発信していくことを目的に2007年に創設されました。

受賞概要

受賞企業・団体名： 福井県立恐竜博物館／丹青社／黒川紀章建築都市設計事務所
受賞作品名： 福井県立恐竜博物館新館「化石研究体験」
受賞部門： 子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン クリエイティブ部門

受賞作品

福井県立恐竜博物館新館「化石研究体験」

本化石研究体験は、専門研究と同等の機器や環境を使って、実際の研究員が行っている研究を疑似体験できるプログラムです。化石クリーニング・化石スキャン・化石レプリカの組立などの体験ができます。新館の中でも本物の道具を使った体験ができる場として、力を入れた計画の一つです。科学体験は多くのミュージアムの事例がありますが、その中でも本物に触れることができる体験プログラムとアクションを誘発するデザインのクオリティが高く評価されました。

黒川紀章建築都市設計事務所は、2000年に開館した福井県立恐竜博物館の設計・監理を行っており、2023年にリニューアルオープンした際の大規模改修・新館増築の建築設計・監理を行いました。新館展示については、基本・実施設計を黒川紀章建築都市設計事務所・丹青社、施工を丹青社にて行っており、今回受賞した「化石研究体験」は新館展示に含まれます。

本件に関する報道関係のお問い合わせ

ID&Eホールディングス株式会社 経営管理本部 コーポレートコミュニケーション室

Tel: 03-5276-2454 E-mail: c-com@n-koei.co.jp